

## 店舗で、次へ、つなげる

お店でできることをしっかりと。

イオンのお店を拠点に、環境保全につながる活動をお客さまとともにを行っています。



## 買物袋持参運動



お客さまにマイバスケットやマイバッグなどを持参いただき、レジ袋の削減につなげています。



レジ袋無料配布中止店舗数	レジ袋砕砕率	レジ袋削減枚数
1,631店舗	64.8%	累計約27億3,000万枚

(2018年2月末時点)

## 店頭での資源回収

食品トレイや紙バック、アルミ缶などの回収ボックスを店頭で設置。回収した資源は「トップパリュ」の原料としてリサイクルするなど、資源の循環利用を図っています。



## スマートイオン

“エコ”だけでなく“まちづくり”の視点も加えた次世代のエコストア「スマートイオン」を全国に10店舗オープン(2018年2月末時点)。さらに脱炭素社会の実現を目指し、CO<sub>2</sub>の排出量を50%削減する「次世代スマートイオン」の開発を進めています。



イオンモール堺鉄砲町

### 「スマートイオン」の5つの基準

スマートエネルギー

電子マネー・ネットとの融合

交通環境 (スマートモビリティ)

生物多様性・景観

防災・地域インフラ



## 環境を、次へ、つなげる

イオンは1991年より植樹活動を開始。地域のお客さまと一緒にいのちあふれる森を未来につなげる活動を続けています。



「これまでに植えた本数/」

# 11,666,762本

(2018年2月末時点)

※本数は次の合算です。「イオン ふるさとの森づくり」、「(公財)イオン環境財団」による植樹、「イオン 東北復興ふるさとの森づくり」



※2018年2月末時点

## イオン株式会社

グループ環境・社会貢献部  
 〒261-8515 千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1  
 Tel:043-212-6037 Fax:043-212-6790



(2018年5月発行)

# AEON

木を植えています  
 私たちはイオンです

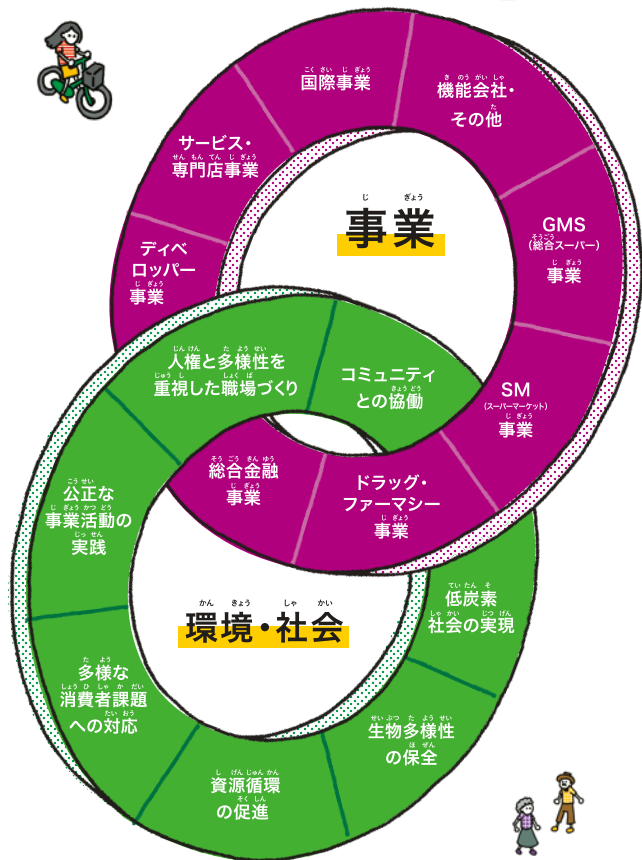


イオンの環境・社会への取り組み  
 2018  
 未来へ、つなげる

# 「事業」と「環境・社会」の

## 両輪で、持続可能な

## 社会を実現する。



たとえば、魚を選んで買うことが、魚を守ることになったり。

電子マネーでお買物をすることが、地域の活動に役立ったり。

イオンの事業は実は環境や社会と切っても切れない関係なんです。

未来へつなげるために、お客さまや地域にもっと幸せをお届けするために、

イオンは8つの事業であらゆるヒト、モノ、コトをつなぎながら、

環境・社会にさらに貢献できる新たな価値を創造しています。

# お買物で、次へ、つなげる

イオンには環境や社会に配慮した商品がいろいろ。

お客さまと、未来を考える生産者をつなぎ、持続可能な社会をつくっています。



## ASC認証商品

海の環境や生きもの、社会や人権に配慮した養殖への認証です。2014年から販売を始め、2018年2月末時点で、8魚種16品目を扱っています。



## MSC認証商品

天然魚を減らさないように、海の環境や生きものに配慮した漁業への認証です。2006年から販売を始め、2018年2月末時点で、22魚種40品目を扱っています。



## FSC®認証商品 FSC® C005942

適切に管理された持続可能な森から生産された木であることへの認証です。主要なカテゴリーのプライベートブランドについてFSC®認証原料の100%利用を目指します。



## オーガニック商品

農業や化学肥料に頼らず生産された農産物や、それらを原料に使用した加工食品を販売。公的なオーガニック認証を受けています。



## フェアトレード商品

途上国から原料などを公正な価格で仕入れ、生産者の自立を支援する取引です。フェアトレード商品の購入が国際貢献につながります。



# 地域を、次へ、つなげる

お客さまがより笑顔に、地域がより便利になるよう、

イオンは様々なつながりを生み出しながら、地域の活性化に努めています。



## ご当地WAON

地域や自治体との連携のもと、「ご当地WAON」を発行。ご利用金額の一部を地域に寄付し、環境保全、観光やスポーツの振興などに役立てていただいています。



券種134種類  
累計寄付額  
約12億7,200万円  
(2018年2月末時点)

## イオン チアーズクラブ

小学1年生から中学3年生までの子どもたちが、環境に興味を持ち、考える力を育てながら、集団行動を通じて社会的なルールを学んでいくクラブです。



全国で  
約460クラブ  
約7,700人が参加  
(2018年2月末時点)

## イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン

毎月11日の「イオン・デー」に、お客さまとともに、地域のボランティア団体を応援するしくみです。投函された黄色いレシート合計金額の1%相当の品物を各団体に寄贈しています。



寄付  
のべ約29万3,600団体  
総額約34億2,935万円  
(2001年～2018年  
2月までの累計)



## 東北創生の輪を広げる活動

東日本大震災から7年。「復興」から次のステージの「地域(ふるさと)の創生」へ。東北の未来に向けていろいろな取り組みを進めています。



被災地での植樹活動  
植樹本数  
約25万本

継続的なボランティア活動  
参加従業員数  
のべ約28万4,000人  
(2012年～2018年2月までの累計)

